



「復興への架け橋」みてわかる安全セミナー
～三陸沿岸地域の復旧・復興工事を災害ゼロで！！～

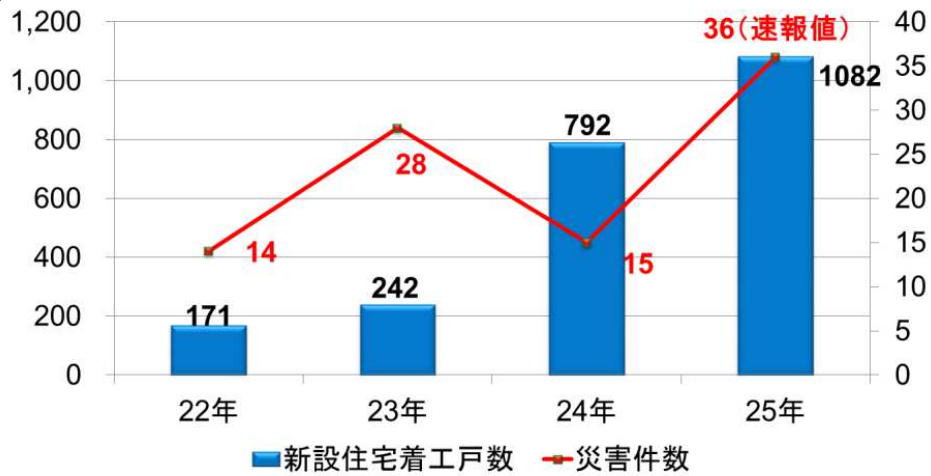
**『大船渡監督署の取組と
健康確保の大切さ』**

大船渡労働基準監督署
産業安全専門官 武藤慶蔵

本日の説明内容

1. 労働災害発生状況
2. 大船渡署「災害ゼロ」への取組
3. 自身の健康確保が復興にも繋がる
4. その他

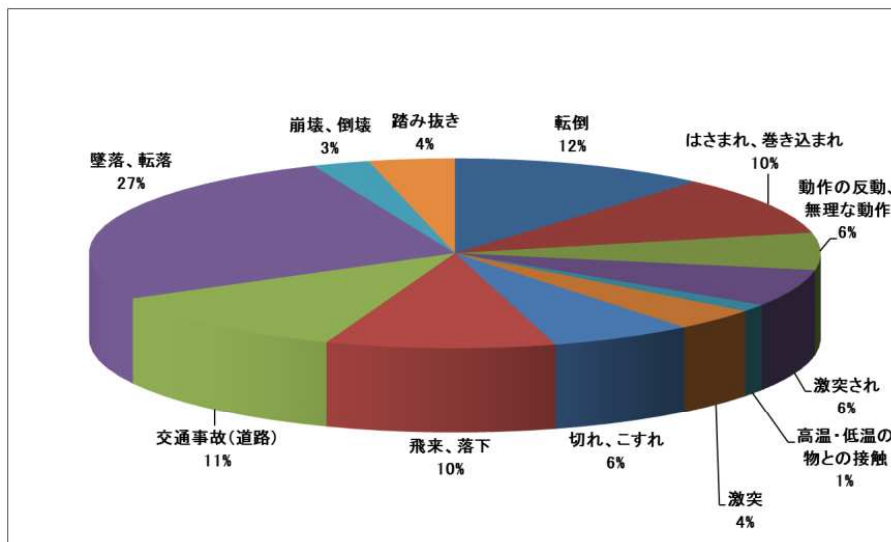
建設業災害発生状況（工事件数と労働災害の推移（気仙地域））



☆ 建築工事に加え、土木工事も増加（参考：災害復旧工事査定額（公共土木施設 912億円 県営漁港関係施設 661億円 農地・農業用施設・農地海岸保全施設 235億円など）し、労働災害も増加。

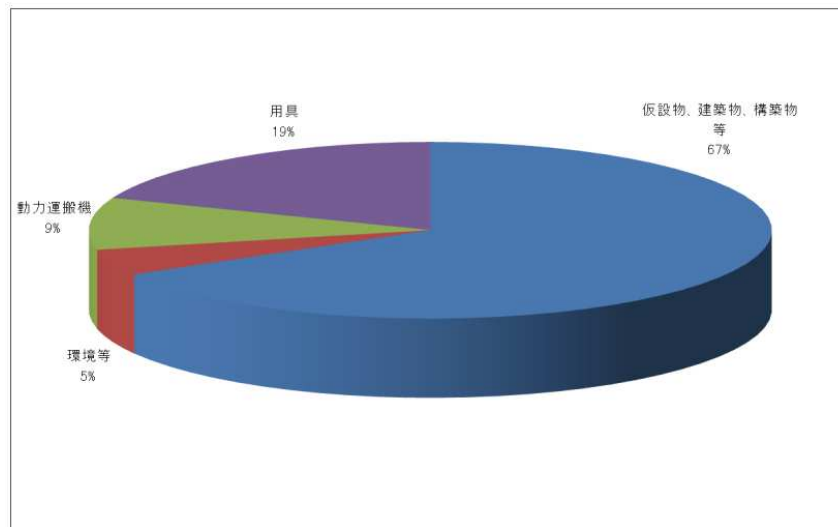
大船渡労働基準監督署

建設業災害発生状況（事故の型別（気仙地区） ※23.3.12～25.12.31）



大船渡労働基準監督署

建設業災害発生状況（起因物別（気仙地区） ※23.3.12～25.12.31）



大船渡労働基準監督署

大船渡署「ゼロ災」への取組

着工時から安全衛生管理の徹底を！

「着工時安全衛生管理講習会」の実施

復旧・復興工事を着工した事業者（地場・県内外）に、元請事業者として、現場の統括安全衛生管理の再確認・徹底のため、「着工時安全衛生管理講習会」を実施。

建災防の「東日本大震災の復旧復興工事管理監督者に対する安全衛生教育」を内容の一部に取り入れ（建災防から修了証交付）。

- ☆ 統括安全衛生管理体制の確立
- ☆ 協力事業者との十分な作業打合せの実施 など

大船渡労働基準監督署

自身の健康確保が復興にも繋がる

工事量の増加、複数現場の管理・作業
現場の管理職員・作業者の不足
⇒ 過重労働による心身の健康確保が課題



長時間の残業など過重な労働が続くと、脳・心臓疾患を
発症するリスクが高いことが認められている。
また、疲労を回復することができなくなり、疲労を蓄積
してしまうことがある。

 大船渡労働基準監督署

復興のためにも、健康を害してしまっては、ダメ！
現場の安全管理とともに健康確保にも配慮を！



過重労働による健康障害を防止するため、事業者には医師
による面接指導を行うことが義務付けられている。
対象となる者は、

時間外・休日労働時間が1か月当たり100時間を超え、
かつ
疲労の蓄積が認められる者(申出による)

 大船渡労働基準監督署

さらに

面接指導又は面接指導に準ずる措置の対象として、

- ① 時間外労働・休日労働時間が1か月当たり80時間超えにより、
疲労の蓄積が認められ、
又は、
健康上の不安を有している者(申出による)
- ② 事業者(会社)において定められた基準に該当する者

☆ 事業者は、面接指導を行わなければいけません、
働く皆様も申し出を行うようにしましょう。

1か月当たりの時間外・休日労働時間数が100時間に満たなくても疲労が蓄積している場合には、健康障害を発症する危険があります。
自身が気づいている場合もあれば気づいていない場合もあります。
チェックリストを活用するなどにて、自身の疲労の蓄積度合をチェックしてみましょう！
中央労働災害防止協会(中災防)HPにて
「労働者の疲労蓄積度チェックリスト」
を入手できます。
さらにメンタルヘルスのセルフケアも大切です。
自身のストレスの程度をチェックしましょう！
働く人のメンタルヘルスサイト「こころの耳」

労働者の疲労蓄積度 チェックリスト

本人用・家族用

過労労働による健康被害防止のための総合対策の一環として
過労労働による健康被害の防止のため労働者自身の疲労をセルフ
チェックするツールとして作成されました。

本人用は
過労労働による健康被害の防止のため労働者自身の疲労をセルフ
チェックするツールとして作成されました。

家族用は
本人用に合わせてご家族が労働者の疲労の程度を判断す
る目安とてご活用ください。

疲労材料(疲労蓄積度) ↑

月100時間未満 または 2〜3日未満で月の10時間以内

疲労材料(疲労蓄積度) ↓

月40時間以内

疲労蓄積度の目安

厚生労働省



総合判定

次の表を用い、自身の状況、勤務の状況の評価から、あなたの仕事による負担度の点数(0~7)を求めてください。

	勤務の状況				
	A	B	C	D	
負担の程度	I	0	0	2	4
	II	0	1	3	5
	III	0	2	4	6
	IV	1	3	5	7

あなたの仕事による負担度の点数は: 点(0~7)

点数	仕事による負担度
0~1	低いと考えられる
2~3	やや高いと考えられる
4~5	高いと考えられる
6~7	非常に高いと考えられる

総合判定

以下の表を用い、自身の状況、勤務の状況の状況から、対象者の仕事による疲労蓄積度の点数(0~2)を求めてください。

	「労働者の方と特徴」項目の該当回数		
	3回未満	3回以上	
対象者の疲労蓄積度の程度	10点未満	0	1
	10点以上	1	2

対象者の仕事による疲労蓄積度の点数は: 点(0~2)

点数	仕事による負担度
0	低いと考えられる
1	やや高いと考えられる
2	高いと考えられる



厚生労働省のホームページ <http://www.mhlw.go.jp/>
<http://www.mhlw.go.jp/bunps/roudokukin/atsureisei12/index.html> には「労働者の疲労蓄積度自己診断チェックリスト」等の
 PDFが公開されています。

大船渡労働基準監督署

インターネットによる癒しのツール
悩みが深く、不安やストレスを感じている方は
このツールを開けてください。

「こころの耳」

働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト
一心の健康確保と自殺や過労死の予防

このツールを開けて解決の糸口をつかんでください
ご家族の方にもできることがあります
事業者や上司・同僚の方、産業医などの
働く方を支援する方にも役立つ情報があります

働く方へ

- 専門的・学術的知識
- こころの健康 産業医相談
- こころの健康相談
- 産業医相談(1123コール)
- 産業医相談
- こころの健康/メンタル
- 相談を求めている方へのメッセージ
- 職場へのメッセージ(職場の健康)

ご家族の方へ

- ご家族にできるこころの健康相談に関するお知らせ
- 心身の健康相談
- 産業医相談

事業者・上司・同僚の方へ

- 職場・法令等のご案内
- こころの健康相談
- 産業医相談
- 産業医相談の活用
- 産業医相談の活用
- 産業医相談の活用

産業医時、支援する方へ

- 産業医時が役立つツール
- 産業医時が役立つツール
- 産業医時が役立つツール
- 産業医時が役立つツール
- 産業医時が役立つツール

<http://kokoro.mhlw.go.jp/>

厚生労働省

5分でできる職場の ストレスチェック

4つのSTEPによる簡単な質問から、
あなたの職場におけるストレスレベルを測定します。
質問は全部で57問です。(所要時間約5分間)
はじめに性別を選んでください。

5分でできる職場のストレスチェック

STEP1 仕事について

あなたの仕事についてうかがいます。
4つの中から最もあてはまるものを選んでください。(全17問)

5分でできる職場のストレスチェック

STEP2 最近1ヶ月の状態について

最近1か月のあなたの状態についてうかがいます。
4つの中から最もあてはまるものを選んでください。(全29問)

5分でできる職場のストレスチェック

STEP3 周りの方々について

あなたの周りの方々についてうかがいます。
4つの中から最もあてはまるものを選んでください。(全9問)

5分でできる職場のストレスチェック

STEP4 満足度について

あなたの満足度についてうかがいます。
4つの中から最もあてはまるものを選んでください。(全2問)

大船渡労働基準監督署

気仙地区復旧・復興関連大規模建設工事 安全衛生等連絡協議会

復旧・復興関連の建設工事現場や附属寄宿舍等において、労働災害の防止、適正な施工体制の確保及び反社会的勢力の介入防止等を目的に、大規模工事の元方事業者を会員として設置。

- ☆ 会員数は、12事業者（26年1月現在）。
大船渡労働基準監督署、大船渡警察署、国土交通省東北地方整備局南三陸国道事務所、岩手県沿岸広域振興局土木部大船渡土木センターが顧問。

安全衛生パトロールの状況



- ☆ 協議会を3か月ごとに開催し、情報提供、現場の安全衛生パトロールを実施
- ☆ 各現場の安全衛生管理の相互啓発に貢献

**労働災害防止も健康障害防止も
事前に防ぐことが大事です！**

ご清聴ありがとうございました